

2023年国際女性デー広島県集会

3月5日(日) 13:00～15:00

参加費:無料

メモリアルホール(広島平和記念資料館地下1階)

講演:性暴力被害者支援の現状と課題

講師:横山美栄子さん(広島大学名誉教授)

私たちは毎年、「国際女性デー」の時期に合わせて、女性の自立と平和を追求する集会を開催しています。

長引くコロナ禍において、女性への性暴力やDV(ドメスティックバイオレンス)、女性の貧困、自死の増加が社会問題となっています。そこで、今年度は、横山美栄子さんにこれらの現状を踏まえ、「性暴力被害者支援の現状と課題」と題して講演していただき、今、日本社会において何が必要なのか、私たち一人ひとりに何ができるのか等、一緒に考えていきたいと思えます。皆さん、ぜひご参加ください。



【横山美栄子さんプロフィール】

専門は社会学。セクハラ・DVなどの女性に対する暴力や大学におけるアカデミック・ハラスメントをテーマに研究。また、性暴力やDV被害者を支援する活動にも携わる。2004年9月に広島大学ハラスメント相談室に専任教員として着任。2022年3月広島大学退職。現在、広島大学名誉教授。

～国際女性デーの歴史～

1908年3月8日、不景気のどん底にあったニューヨークのイーストサイドで働く女性たちが「パンをよこせ!」「女性に参政権を!」と集会を開きました。1910年、デンマーク・コペンハーゲンで開かれた世界会議でドイツのクララ・ツェトキンが「この日を政治的、社会的な男女不平等の全てをなくし、世界の平和と戦争反対のための闘争の日としよう」と提唱したことから「国際女性デー」が始まり、今年で113年目になります。

広島県においても、1975年6月、当時の県労婦人部など9団体で「国際婦人年広島県集会」を開催し、それをもとに翌1976年3月、第1回目の「国際婦人デー広島県集会」を開催しました。以降、毎年県内の女性たちが結集して「広島県集会」を開催しています。

※今年度、デモ行進は
行いません。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、マスク着用と手指の消毒、検温等にご協力をお願いします。

※当日、体調が悪い方はご来場をお控えください。

主催:2023年国際女性デー広島県実行委員会

問合せ:あい女性会議広島県本部(Tel. 080-1913-3557 佐藤)

